

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム楽々園

目標達成計画

作成日: 平成 31 年 4 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		グループホームの持つ性質上、レクリエーションをしても「見え難い」「聞こえにくい」「理解できない」等の問題があり、参加できる集団レクリエーションが少なく個別になり、活気が出ない。	個人個人の状態に合わせた楽しみや活動を考え提供する。 単純で誰でも参加でき、楽しめる集団レクリエーションを考え提供する。	書籍や研修参加により考案し、実施する。	3ヶ月
2		介護技術が不足しているため、対応が適切でない事がある。	職員のスキルアップ	内部研修実施と同時に外部研修に積極的に参加し、他の職員に学んだ事を報告する。	12ヶ月
3		親しくなりすぎている為、言葉遣いに配慮が足りなくなっている	認知機能が低下しておられる方にも、年長者に対する尊敬の気持ちを持つ。	職員同士で注意しあうと共に、研修を実施し意識の改善を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。